

## ★ ファンドって何?

国際金融の中心地“シティ”。実は、私もかつてはこの街の住人として、某英系投資銀行のディーリングルームで仕事をしていました。溢れる活気、圧倒的な情報量、ダイナミックな市場の動きなど、これぞ国際金融の中心地であると毎日実感していたものです。そのロンドンでちょっと財テクにチャレンジしてみようという方に向けた情報です。運用といっても、株式、債券、不動産、石油、金等等、様々な運用対象がありますが、個別の運用対象を調査、運用するのはかなり困難です。

そこで、まず手始めにお勧めするのが投資信託、俗に言うファンドです。ファンドとは、複数の投資家から集めた資金を一つにまとめ、運用のプロが株式や債券などで運用し、運用成績に応じて収益を分配するという金融商品です。収益は分配金として年1、2回に分けて払われる場合と、その分配金を再投資し、ファンド価格に反映させる場合があります。満期日は大抵の場合決まっておらず、ファンドを売却する事で運用を終了する事になります。

メリットとして、1) まとまった資金にすることで小口資金では投資できない債券や不動産などへの大口投資が可能になり、取引コストを低減させる効果がある。2) 分散投資によるリスク軽減が可能 3) 高度な運用手法や高いリサーチ能力を活用するなど、個人レベルでは容易にできない資金運用が可能になる。などが挙げられます。

デメリットとして、1) 預貯金と違い、元本保証の金融商品ではないので、運用の良し悪しによって資金が増減する。2) 運用利回りは確定ではなく、過去の運用実績は将来のそれを確約するものではない3) 手数料がかかる。などです。

手数料ですが、一般的に、購入時に購入手数料が、それ以後は年間運用管理料が運用資産価値の何パーセントという形で差し引かれます。

## ‘国際金融の中心地ロンドンで財テク’

### ★ ファンドの仕組み

さて、さて、どこでファンド(投資信託)を購入するかですが、様々なファンドを運用会社別に購入すると管理が複雑になります。そこで、保険会社や資産運用会社が設定、運営していますファンド・スーパーマーケットが便利です。運営会社によって多少異なりますが、一般的な仕組みは以下の通りです。

ファンド・スーパーマーケットに口座を開くと、1つの口座内に複数のファンドを保有し、その価格変動を24時間オンラインでモニターする事が可能です。ファンド検索(過去のパフォーマンス、格付け、調査レポート等により) 約500-1000個もある登録されたファンドの中から運用対象を選択することができます。例えば、累積投資で月100ポンド、一括投資で1,000ポンドからと、比較的小額の投資金額から始められます。また、購入時の手数料が個別のファンドを購入するより同等か安価であり、ファンドの入れ替えがわずかの手数料で行える事も利点の一つです。

### お問い合わせ先

カズエ・ドゥルーリー FPC

フィナンシャル アドバイザー  
(英国FPA協会会員/日本FP協会認定AFP)

TEL 01451 844049

Email kdrury@falcon-ifa.com



FALCON GROUP PLC  
Independent Financial Advisers  
www.falcon-ifa.com

FALCON GROUP PLC is the Financial Services Authority (FSA) regulated company. regulated in the UK.

### ★ 注目のファンド

#### 公社債ファンド (リスクレベル3)

イギリス国債、BT、ブリティッシュ石油発行の社債など、主に投資適格の公社債を運用対象にしているファンドです。株式ファンドと異なり価格の変動を抑え安定した利回りを目的にしたファンドです。米ファンド分析会社モーニングスターによると、過去10年間の平均利回りは5%程度です。

#### イギリス高配当株式ファンド (リスクレベル5-6)

上場株式平均より高い配当を支払う英国株で運用されるファンドです。食品株、電力株、金融株などの大型優良株で運用される事が多いようです。大型優良株と言うのは、株価が比較的安定しており、値上がり益はあまり期待できませんが、配当性向が高く、株価下落リスクも小さいというメリットがあります。つまり、株価が動かなければ、配当の分だけ収益が発生しますし、仮に株価が下がっても、高い配当によってその全部ないしは一部を埋め合わせるなど、株価の急変動を抑えた比較的安定した運用ができます。従って、株式投資をしてみたいが、なるべく下落リスクを抑えたい方向向きです。

### ★ 税金について

通常、分配金には所得税が、売却益にはキャピタルゲイン税が課税されます。ISA (利息、売却益が無税の投資口座) 内でファンドを購入したり、売却益の年間税額控除(現行8,200ポンド)を利用する事により運用益に対する税金を最低限に抑える事も可能です。

当案内は、2004年10月時点の法制とInland Revenueの規定にもとづき一時的なガイダンスの為に作成されております。

#### 商業不動産ファンド (リスク5-6)

オフィス、倉庫、ショッピングセンターなど、イギリス国内の商業不動産とそれに関連する証券を運用対象としたファンドです。イギリスの商業不動産は好景な景気を受けて近年安定した上昇を続けています。Investment property databank ltdによりすると、今年10月までの6ヶ月間は金利上昇等の理由から9.6%に減速してはいるものの、2月時点での過去10年間平均利回りは10.6%に達しています。商業用不動産はテナントが企業であり、リースが最低5年以上と長期なので安定した家賃収入を期待できます。個々の不動産に投資するには多額の資金が必要ですが、当ファンドでしたら、小額で運用できます。また、地理的な分散、テナントの分散など、ファンドでこそ可能な分散投資ができます。リスクとして、不動産で運用する為、急激なファンド解約に答える為保有不動産を売却しなければならぬような場合には解約に時間がかかることもあります。

#### インカム分配ファンド (リスクレベル3-4)

少しはリスクを取って銀行預金利回りより少し高い利回りを追求したい方向け。安定した分配金収入と長期でみたファンド価値の上昇を目的とするファンドです。高い分配金(一般的に4-5%)を投資家に分配する為に主に公社債、配当の高い株式、商業不動産等で運用しています。